



J22013

初版 / 2023年10月

IN SEARCH OF INCREDIBLE

ユーザーマニュアル



COPYRIGHTについて

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害（利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、内容は予告なしに変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容についてASUSは責任を負いません。

Copyright © 2023 ASUSTeK Computer, Inc. All Rights Reserved.

責任制限

ASUSの債務不履行またはその他の責任によりユーザーにASUSへ損害賠償を請求する権利が発生する場合があります。

このような場合、ユーザーがASUSに対して損害賠償を請求する権利を有する根拠が何であるかに関わらず、ASUSは、人身傷害(死亡を含む)、不動産・有形個人財産への損害、

またはASUSの保証規定に基づく法的義務の不履行または不作為に基づくその他の実質的かつ直接的な損害について、各製品に表示された契約価格を上限として賠償責任を負い、それ以上の賠償責任を負いません。

ASUSは、ASUSの保証規定に基づき、不法行為または侵害行為に基づく損失や損害、契約に基づく請求に対してのみ賠償を含めた責任を負います。

この責任制限は、ASUSのサプライヤーおよびその販売代理店にも適用され、ASUS、サプライヤー、販売代理店が負う責任の合計の限度額となります。

なお、たとえ、ASUS、サプライヤー、販売代理店がその可能性について知らされていたとしても、いかなる状況においても、ASUSは以下の損害について責任を負いません。

- (1) ユーザーに対する第三者からの損害賠償請求
- (2) ユーザーの記録またはデータの損失または損傷
- (3) 特別損害、付随損害、間接損害、または経済的結果的損害(逸失利益や貯蓄の損失を含む)

サービスとサポート

ASUSサポートサイト

<https://www.asus.com/jp/support/>

もくじ

本マニュアルについて	5
このマニュアルの表記について	6
安全上の注意	7
本機を使用する	7
本機のお手入れ	8
廃棄・リサイクルについて	9
バッテリーの安全に関する情報	10

Chapter 1: ハードウェアのセットアップ

製品の概要	14
タブレット	14
ASUS USI Pen (特定モデルのみ)	22
デタッチャブルキーボード (特定モデルのみ)	22
nanoSIMカードトレイの使用	24
スタンドカバーの使用	26
スタンド付き耐衝撃カバーを使用	27

Chapter 2: 本機を使用する

使用の手引き	30
本機の充電	30
タッチスクリーンパネルとタッチパッドの操作	35
タッチスクリーンパネルでのタッチ操作	35
タッチパッドの操作	37
キーボードを使用する	42
本機の電源をオフにする	44
操作画面上からのオペレーション	44
本機の電源ボタンの使用	44

Chapter 3: FAQとヒント

安全に使用するためのヒント	46
ハードウェアに関するFAQ	47
ソフトウェアに関するFAQ	49

Chapter 4: 付録

Federal Communications Commission Interference Statement	52
FCC RF Exposure Information	53
UL Safety Notices	54
Power Safety Requirement	55
TV Notices	55
Macrovision Corporation Product Notice	55
聴覚障害を防ぐため	55
筐体のコーティングについて	55
Nordic Lithium Cautions (for lithium-ion batteries)	56
Declaration of Compliance for Product Environmental Regulation	57
EU REACH and Article 33	57
EU RoHS	57
Japan JIS-C-0950 Material Declarations	57
回収とリサイクルについて	58
Ecodesign Directive	58
ENERGY STAR® Qualified Product	59
EPEAT Registered Products	59
Simplified EU Declaration of Conformity	60
RF Exposure Information (SAR) - CE	61
電気・電子機器に含有される化学物質の表示について	62
日本国内での無線周波数帯のご利用について	62
通常使用時における身体との距離	62
技術基準適合やFCC IDの表示について	62
通信について	63
海外でのご利用について	63
本機のご利用について	64

本マニュアルについて

このマニュアルには本機のハードウェアとソフトウェアについての説明が記載されており、以下のChapterから構成されています。

Chapter 1: ハードウェアのセットアップ

本機のハードウェアとコンポーネントについての説明が記載されています。

Chapter 2: 本機を使用する

本機の使用方法についての説明が記載されています。

Chapter 3: FAQとヒント

よくある質問とその回答・ヒントが記載されています。

Chapter 4: 付録

製品の規格や海外の法令についての説明が記載されています。

注意: 本書で使用されている名称は正式なものではない可能性があります。また、表示画面や操作方法はバージョンアップに伴い一部変更される可能性があります。

このマニュアルの表記について

本機を正しくお取り扱いいただくため、以下の表記をご参照ください。

重要: 作業を完了するために従わなければならない事項です。

注意: 作業を完了するためのヒント等の追加情報です。

警告: 作業を行う際、人体への危険を避けるため、または本機のコンポーネントへの損害、本機内のデータの消失を避けるために、必ず従わなければならない事項です。

安全上の注意

本機を使用する



本機は5～35°Cの周辺温度でご使用ください。



入力定格は本機の底部に記載があります。ACアダプターが対応していることを確認してください。



Chromebookは、使用中またはバッテリーパックの充電中に高温になる可能性があります。火傷を防止するため、Chromebookを膝の上や身体の近くから離してご使用ください。Chromebookで作業するときは、換気を妨げる恐れのある面の上に置かないでください。



破損した電源コード、アクセサリまたはその他の周辺機器をご使用にならないでください。



電源がオンのまま本機を持ち運ばないでください。またキャリーバッグに入れたり、カバーをしたりしないでください。通気が悪くなり故障の原因となります。



本機を平らでない、不安定な場所に置かないでください。



本機をX線装置（ベルトコンベアー）に通すことは問題ありませんが、磁気センサーや磁気ワンドはお避けください。



多くの航空会社では、電子機器の使用に対して規定を設けています。航空機内での本機の使用については、各航空会社にお問い合わせください。

本機のお手入れ



Chromebookを清掃する前に電源プラグ、バッテリーパック（該当する場合）を取り外してください。温水または低濃度の非研磨性洗剤を含む溶液で湿らせた清潔なセルロース製スポンジまたはシャモア布を使用してください。乾いた布を使用して、Chromebookから余分な水分を取り除いてください。短絡または腐食を防止するため、シャーシまたはキーボードの隙間に液体が入らないようにしてください。



Chromebookの上または近くで、アルコール、シンナー、ベンジンなどの強力な溶剤または化学薬品を使用しないでください。



本機の上に物を置かないでください。



本機に強い磁気を近づけないでください。



液体・雨・湿気を避けてください。



本機をホコリや汚れの多い環境下に置かないでください。



本機をガス漏れの恐れがある場所で使用しないでください。



ディスプレイパネルに対する電磁波干渉を防止するため、Chromebookの近くに電源の入った電気デバイスを置かないでください。

廃棄・リサイクルについて



本機やバッテリー (該当する場合) を一般廃棄物として廃棄しないでください。本製品のコンポーネントの中にはリサイクルできるよう設計されているものがあります。なお、本製品は水銀ボタン電池を含む電子機器です。本製品を一般ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル、廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。



バッテリーを一般ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル、廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

バッテリーの安全に関する情報

バッテリーの保護

- 高電圧で頻繁に充電すると、バッテリーの劣化は早まります。また、モデルによってはバッテリー寿命を延ばすため、バッテリーを満充電後、バッテリー残量が約90%以上を維持できている場合、こちらを下回るまでバッテリー保護の機能が働き、その間は再充電を停止する場合があります。

注意: バッテリーが充電を再開するレベルは、通常90%から99%の間に設定されます。実際の値はモデルによって異なる場合があります。

- 高温な周辺環境でバッテリーを充電した場合、バッテリーの劣化や寿命を早める可能性があります。バッテリーが高温、オーバーヒート状態になると、充電に制限がかかり、停止する場合があります。こちらはバッテリー保護の機能によるものです。
- PC をシャットダウンして AC アダプターを取り外しても、わずかですが電力は消費されます。よって、次回起動時に以前使用していた際よりもバッテリー残量が減っている場合があります。

バッテリーのメンテナンス

- タブレットを長期間使用しない場合は、バッテリーの充電はバッテリー容量の50%程度にし、端末の電源をオフにしてACアダプターとの接続もしないままにしてください。長期保管による過放電の影響を避けるため3か月に1回、バッテリー容量の50%程度まで再充電することをお勧めします。
- バッテリー性能に影響が出る可能性がありますので、湿度が高い環境下では保管しないでください。また低温にさらされるとバッテリー内部の化学成分が劣化することがあります。一方、温度が非常に高い環境下では破裂する危険性があります。
- タブレットおよびバッテリーそのものをラジエーター、暖炉、ヒーターなどの熱源の近くに置かないでください。温度が60°Cを超えるとバッテリーが破裂したり、薬液が漏れたり、火災の原因となることがあります。

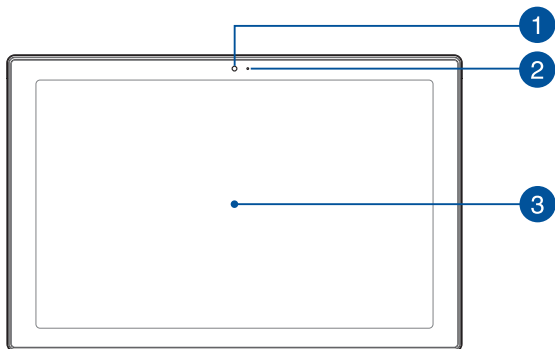
Chapter 1:

ハードウェアのセットアップ

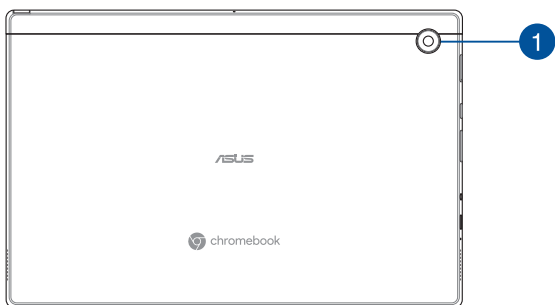
製品の概要

タブレット

正面



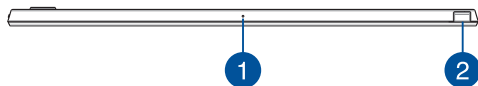
背面



- 1 カメラ**
内蔵カメラにより、画像の撮影と動画の録画ができます。
- 2 カメラインジケータ**
内蔵型カメラの使用時に点灯します。
- 3 タッチスクリーンパネル**
本機のタッチスクリーンパネルは画像や動画、その他マルチメディアファイルの参照に卓越した視認性を発揮します。タッチ操作対応ですので、タッチ操作で本機を操作することができます。

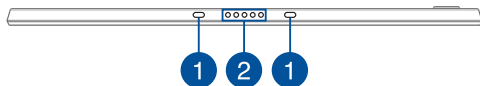
注意: 詳細は「タッチスクリーンパネルでのタッチ操作」をご参照ください。

上部



- 1 マイク**
ビデオ会議や、音声入力、オーディオの録音、マルチメディア アプリケーション等にご利用ください。
- 2 ASUS USI Pen収納スロット (特定モデルのみ)**
このスロットへASUS USI Penを収納し、同時にASUS USI Penに充電できます。

下面図



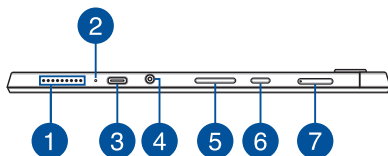
- 1 ヒンジホール**
Chromebookのデタッチャブルキーボード(特定モデルのみ付属)のラッチフックをこれらの穴にあわせて挿入し、Chromebookタブレットをデタッチャブルキーボードにしっかりと取り付けます。
- 2 ドッキングポート**
Chromebookのデタッチャブルキーボード(特定モデルのみ付属)をこのポートに接続すれば、キーボードとタッチパッドの機能を使用できます。

右側面図



- 1 オーディオスピーカー**
本機搭載のスピーカーにより、サウンドをご確認いただけます。

左側面図



- 1 オーディオスピーカー**
本機搭載のスピーカーにより、サウンドをご確認いただけます。
- 2 バッテリーインジケーター**
インジケーターの色でバッテリーの充電状況を表示します。表示内容は次のとおりです。

色	状態
ホワイト	ACアダプターが本機に接続された状態で点灯した場合、バッテリーの充電レベルは満充電かほぼ満充電の状態です。ACアダプターが本機に接続されていない状態で点灯した場合、機器稼働中の状態となります。
オレンジ	ACアダプターが本機に接続された状態で点灯した場合、バッテリー充電中の状態です。

3

USB 3.2 Gen 1 Type-C®/DisplayPort/電源入力コンボポート

このUSB 3.2ポートは、最大5 Gbpsのデータ転送速度を提供し、USB 2.0に下位互換性があります。また、映像出力ポートを持つUSB Type-C®アダプターを使用して、外付けディスプレイに本機を接続することができます。さらに付属のACアダプターを接続すれば、本機に電力を供給しバッテリーパックを充電します。

注意: このポートの転送速度はモデルによって異なる場合があります。

警告: ACアダプターは使用中高温になることがあります。使用中は、物などで覆ったり人体に接触させたりしないでください。

重要: 低電圧電源では、完全に充電するまで通常より時間がかかります。本製品付属のACアダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。また、付属のACアダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。※お使いのモデルにより付属は異なる場合があります。

4 ヘッドホン/ヘッドセットジャック

オーディオ出力信号をスピーカーやヘッドホンに接続します。また、ヘッドセットを接続することもできます。

注意:このジャックは3極3.5mmミニプラグのマイクをサポートしていません。

5 ボリュームボタン

本機のシステム音量を調節します。

6 電源ボタン

このボタンを押すと電源がオンになり、機器が起動します。

7 nanoSIMカードトレイ (特定モデルのみ)

この内蔵SIMカードトレイは、nanoSIM形式をサポートします。トレイ脇の穴へピンを押し込み、トレイを取り出します。

重要:

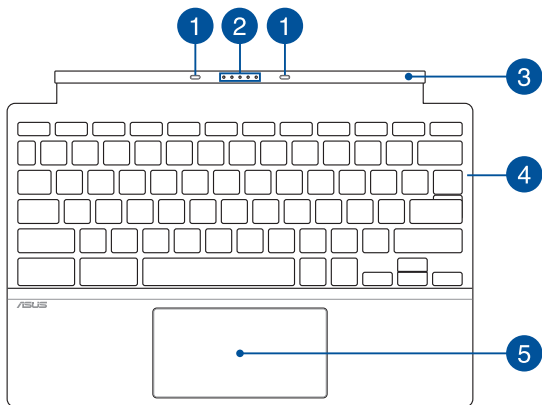
- nanoSIMカードはnanoSIMカードトレイ搭載モデルでのみサポートしています。
 - nanoSIMカードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。
 - nanoSIMカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるタブレットへの挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
 - 変換アダプタを取り付けたnanoSIMカードを挿入しないでください。故障の原因になります。
 - 初期状態でSIMロックは解除されています。
 - nanoSIMカードを取り付けたり取り外したりする前に、本機の電源がオフになっていることを確認してください。
-

ASUS USI Pen (特定モデルのみ)



デタッチャブルキーボード (特定モデルのみ)

注意: キーボードのレイアウトはお買い上げの国や地域により異なります。



1

ラッチフック

ラッチフックを使用して、Chromebookタブレットをデタッチャブルキーボード(特定モデルのみ付属)へしっかりと固定できます。

2

ドッキングコネクター

Chromebookタブレットのドッキングポートをこのコネクターの上に合わせて、デタッチャブルキーボード(特定モデルのみ付属)にChromebookタブレットをしっかりと取り付けてください。

3

ヒンジ

ヒンジはデタッチャブルキーボード(特定モデルのみ付属)奥に位置し、Chromebookタブレットとの接合個所となります。

4

キーボード

クウォーティー (QWERTY) 配列のキーボードには十分なストロークを持たせてあり、パームレストが付いているため快適な操作が可能です。

注意: キーボードのレイアウトはお買い上げの地域により異なります。

5

タッチパッド

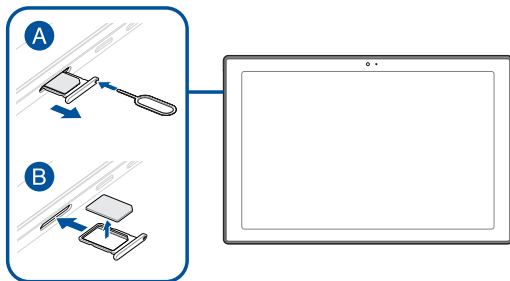
指先を使用して、カーソルを移動したり画面に表示された項目を選択することができます。タッチパッドはマウスと同等の機能を提供するポインティングデバイスです。

注意: 詳細は「タッチパッドの操作」をご参照ください。

nanoSIMカード トレイの使用

nanoSIMカードを取り外す

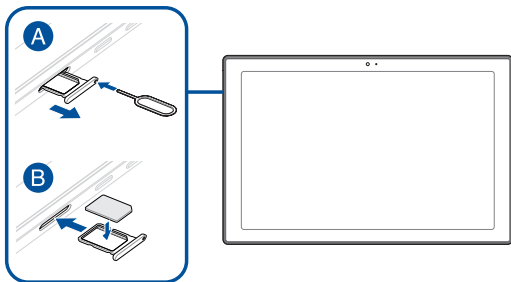
- A** トレイの穴にピンを差し込み、軽く内側に押してトレイを外し、下図の向きでトレイを取り外します。
- B** nanoSIMカードをトレイから取り外し、トレイをトレイ スロットに再度挿入します。



注意: モデルによってピンの外観は異なる場合があります。

nanoSIMカードを取り付ける

- A トレイの穴にピンを差し込み、軽く内側に押してトレイを外し、下図の向きでトレイを取り外します。
- B nanoSIMカードをトレイに合わせて配置し、トレイをトレイ スロットに挿入し直します。

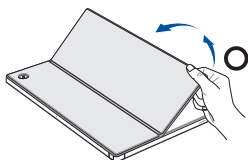


注意: モデルによってピンの外観は異なる場合があります。

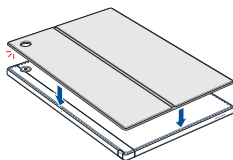
スタンドカバーの使用

注意: スタンドカバー、スタンド付き耐衝撃カバーの同梱の有無はモデルによって異なります。図は参照のみを目的としています。実際の製品仕様モデルによって異なる場合があります。

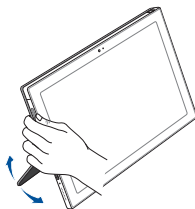
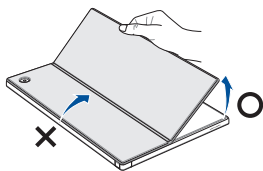
スタンドカバーの取り外し



スタンドカバーの取り付け



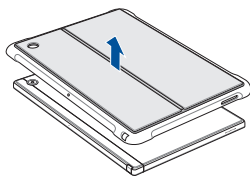
視野角を調整する



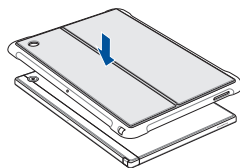
スタンド付き耐衝撃カバーを使用

注意: スタンドカバー、スタンド付き耐衝撃カバーの同梱の有無はモデルによって異なります。図は参照のみを目的としています。実際の製品仕様モデルによって異なる場合があります。

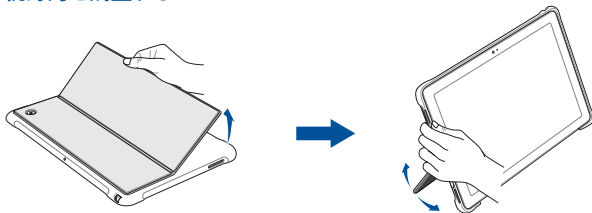
カバーの取り外し



カバーの取り付け



視野角を調整する



Chapter 2: 本機を使用する

使用の手引き

本機の充電

- A** ACアダプターと電源コードが分離するタイプの場合は、電源コードをACアダプターに接続します。
- B** ACアダプターのUSB Type-C プラグを本機のUSB Type-C ポートに差し込みます。
- C** ACアダプターを100V～240Vの電源に接続します。

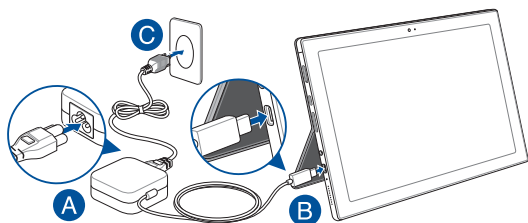


初めてバッテリー電源で本機を使用する際は、3時間程度充電してください。

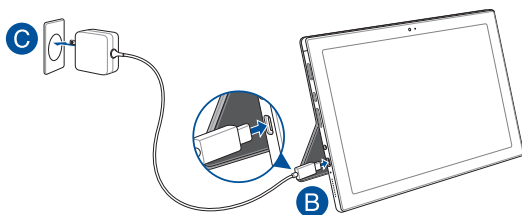
重要: 付属のACアダプターのみを使用して、バッテリーパックを充電し、Chromebookに電力を供給してください。USBポートの損傷を防ぐために、USBコネクタを慎重に水平に抜き差ししてください。力を入れすぎたり、USBコネクタを水平に挿入しないと、破損して保証が無効になる場合があります。

注意: モデルによってACアダプターの外観/仕様は異なる場合があります。

電源コード分離型アダプターを使用する場合



電源コード一体型アダプターを使用する場合



重要:

ACアダプターについて

- 入力電圧: 100-240V
- 入力周波数: 50-60Hz
- 定格出力電流: 3A (45W)
- 定格出力電圧: 15V

注意: ACアダプターは電源コード分離型、または一体型のアダプターが同梱されています。

重要:

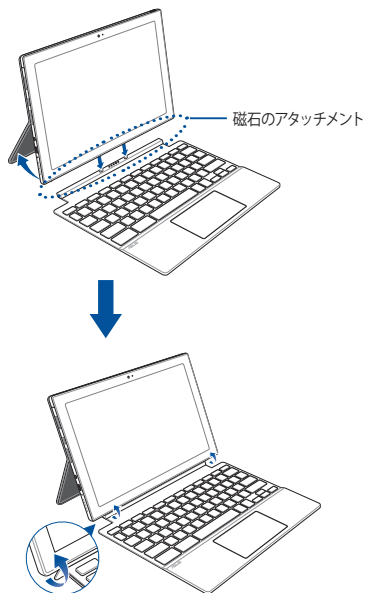
- 入出力定格は製品本体に記載があります。ACアダプターが対応していることをご確認ください。モデルによっては、定格出力電流が複数設定されている場合があります。
 - 本機の電源を初めてオンにするときは、ACアダプターが本機に接続されていることをご確認ください。延長コードを使用せずに、電源コードを壁コンセントに必ず差し込んでください。接地接続は必ず、主電源プラグを主電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行って下さい。
 - 本機をACアダプターに接続しているときは、電源コンセントや電源タップの近くでご使用ください。
 - 主電源から本機を切断するには、電源コンセントから本機の電源コードを抜いてください。
 - 本製品付属のACアダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。また、付属のACアダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。※お使いのモデルにより付属は異なる場合があります。
-

警告:

本機のバッテリーに関する警告事項をよくお読みください。

- 本機内蔵のバッテリーの取り外しはASUS公認の技術員のみ対応することができず (非着脱式バッテリーのみ)。
 - 本機内蔵のバッテリーをお客様ご自身で取り外した、または分解した場合、火事または化学火傷の危険性があります。
 - 取り扱いの際は警告ラベルの指示に従ってください。
 - ASUS指定以外もしくは本機付属以外のバッテリーに交換した場合、破裂、発火、発熱の恐れがあります。
 - バッテリーを火中へ投下する、火気へ近づける、加熱する、高温状態で放置するなどしないでください。
 - バッテリーの回路をショートさせないでください。
 - バッテリーを分解または改造しないでください (非着脱式バッテリーのみ)。
 - 変形、変色、割れ、サビ、液漏れや異臭、異音などを起こしたバッテリーは直ちにその使用を中止してください。
 - バッテリーは地域の条例等の指示に従ってリサイクル・処理してください。
 - バッテリーおよびその他の部品は、子供の手に届かない場所に保管してください。
-

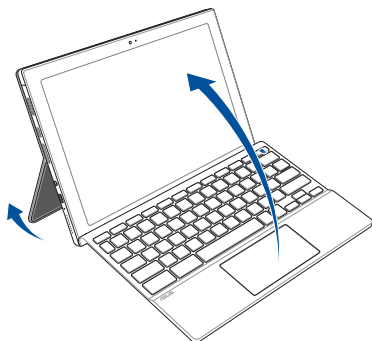
Chromebookの使用



警告!

- Chromebookタブレットとキーボードが上記の方向に接続されていることを確認してください。向きを間違えると、Chromebookタブレットやキーボードが損傷する可能性があります。
- Chromebookタブレット、キーボード、スタンドカバーには磁石のアタッチメントが付属しています。磁石のアタッチメントは、外付けのストレージドライブや磁気ストライプのカードが消磁されないように、距離を離してください。

ディスプレイパネルを持ち上げて開いて、 Chromebookをオンにする



注意:

- Chromebookを初めてオンにする前に、ACアダプターが接続され、バッテリーインジケーターが点灯していることを確認してください。
 - 本機をタブレット状態で使用の際は、電源ボタンを押してChromebookをオンにします。電源ボタンは本機の左側面に配置されています。詳細は「Chapter 1:ハードウェアのセットアップ」の左側面図をご参照ください。
-

タッチスクリーンパネルとタッチパッドの操作

プログラムの起動、各種設定を行います。タッチスクリーンとタッチパッドの操作方法は次のイラストと説明をご参照ください。

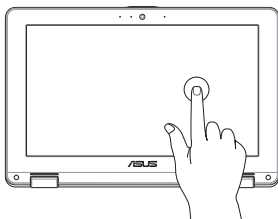
注意:

- タッチスクリーンパネルは特定モデルのみに搭載されています。
 - ご使用のアプリによっては、以下で紹介する操作に対応していない場合があります。
 - 本マニュアルに記載の写真やアイコンは参照用です。タッチスクリーンパネルの外観はモデルにより異なります。
-

タッチスクリーンパネルでのタッチ操作

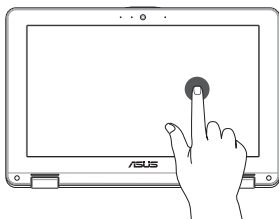
タッチスクリーンパネル対応機種に関しては、タッチ操作でプログラムの起動や本機の設定を行うことができます。各機能は本機のタッチスクリーンパネルで有効にすることができます。

タップ



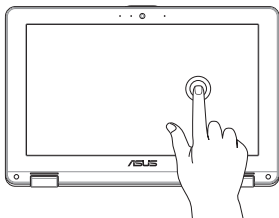
タップとは画面に軽く触れて、すぐに指を離す動作です。項目をタップして選択し、起動します。

ダブルタップ



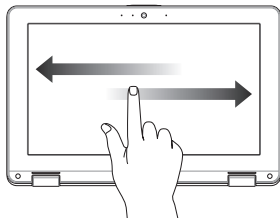
2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。ダブルタップし文字や文章を選択します。

タップ&ホールド



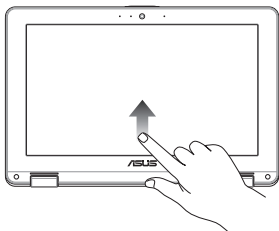
メニューが表示されるまで(メニューが利用できる場合)項目を長押しし、メニューから項目をタップして選択します。

左右にスライド



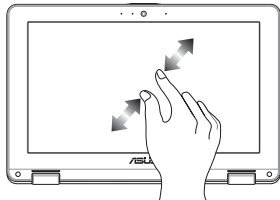
ブラウザー上を左または右方向にスライドし、次または前のウェブページに切り替えます。

下側からなぞる



画面上にシェルフが表示されていない状態で指先を画面下側から上方向にスライドすると、シェルフが表示されます。

ピンチまたはストレッチ



画面上の2本の指先の距離を広げる/狭めると、ズームイン/アウトすることができます。

タッチパッドの操作

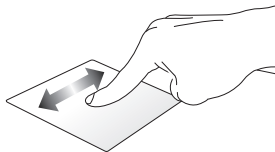
注意:

- ご使用のアプリによっては、以下で紹介する操作に対応していない場合があります。
 - タッチパッドの操作はデタッチャブルキーボード(特定モデルのみ付属)をChromebookタブレットに接続した際に利用可能です。
-

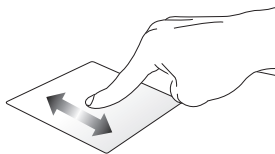
ポインターの移動

タッチパッド上をタップした後でそのまま指をスライドすると、画面上のポインターを移動することができます。

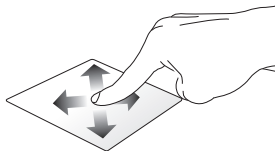
水平にスライド



垂直にスライド

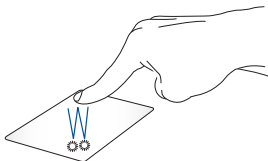


対角線上にスライド



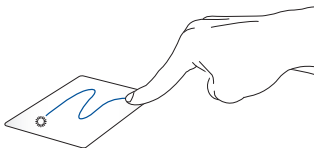
指1本での操作

タップ/ダブルタップ



- アプリをタップし起動します。
- 対象ファイルをダブルタップし起動します。
- アクティブな画面をダブルタップすると、その画面を縮小化/最大化することができます。

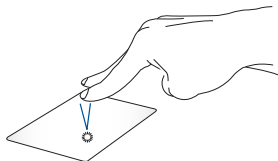
ドラッグ&ドロップ



アクティブな画面をタップし、そのままスライドします。指先をタッチパッドから離すと、ドロップされます。

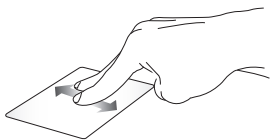
指2本での操作

タップ



指2本をタッチパッド上でタップすると、マウスの右クリックと同じ操作を行うことができます。

指2本でのスクロール (上下)



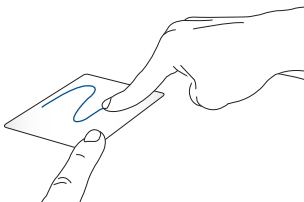
指2本で上下になぞると、ウィンドウが上下にスクロールします。

指2本でのスクロール (左右)



指2本で左右になぞると、ウィンドウが左右にスクロールします。

ドラッグ&ドロップ



1本の指で項目をクリックし、そのままもう1本の指でタッチパッドを目的の方向にスライドすると、項目を別の場所に移動することができます。

指3本での操作

右/左方向になぞる



ウェブブラウザで複数のタブを開いている場合、3本の指を左また右方向になぞると、これらのタブが切り替わります。

上方向になぞる













上方向になぞると、現在Chromebookで開かれているすべての画面の概要が表示されます。

キーボードを使用する

本機のキーボードには、ウェブを簡単に効率良く閲覧するための特別な機能がいくつかあります。

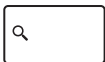
注意:

- 実機のキー上の印字記号は、本マニュアルの表記と異なる場合があります。
 - キーボードの操作はデタッチャブルキーボード(特定モデルのみ付属)をChromebookタブレットに接続した際に利用可能です。
-

	前のページに戻ります。
	次のページに移動します。
	現在のウェブページを再ロードします。
	現在開いている画面のフルスクリーンモード(タブとランチャーが非表示のモード)を有効にします。
	概要モード(すべてのウィンドウを表示するモード)に切り替えます。
	ディスプレイの明るさを下げます。
	ディスプレイの明るさを上げます。
	スピーカーの音量をオフにします。
	スピーカーのボリュームを下げます。
	スピーカーのボリュームを上げます。



画面をロックします。




検索ボックスをアクティブにします。

本機の電源をオフにする

次のいずれかの手順で本機の電源をオフにすることができます。

操作画面上からのオペレーション

1. ステータス領域を起動します。
2.  をタップします。

本機の電源ボタンの使用

システムが応答しなくなった場合、電源ボタンを長押しすることで本機をオフにすることができます。

重要: データの保存がされていない場合、そちらのデータの損失が発生することがあります。

本機の電源がオフになるまで、本機の電源ボタンを少なくとも4秒間押し続けてください。

Chapter 3: FAQとヒント

安全に使用するためのヒント

大切なデータを守り、安全に快適にご使用いただくためのヒントを記載しました。本製品の使用方法に関する記載と併せてお読みください。

- ・ 強制終了・停電:
突然の電源断などによる機器の停止は問題を引き起こす可能性があります。使用中はバッテリーをできる限り装着し、機器の停止時も正しいシャットダウンをしましょう。
- ・ バックアップ:
本機が起動しないなど故障した際、大切なデータを取り出せなくなる可能性があります。定期的に外付けの記憶装置などへバックアップをお取りください。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらずASUSとしては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ Chromebookを長期間使用しない場合、バッテリーを50%まで充電し、Chromebookの電源を切り、ACアダプターから外してください。
- ・ 環境温度:
高温となる場所での使用は控えてください。
- ・ 本機のリセット:
リセットを行う際は周辺機器をすべて取り外し、次の項目がすべて揃っていることをご確認ください。
 - バックアップデータ
 - ログインIDとパスワード
 - インターネット接続に必要な情報
不明点がある場合は、ネットワーク管理者もしくはプロバイダー、契約している通信事業者にお問い合わせください。

重要: 本製品付属のACアダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。また、付属のACアダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。
※お使いのモデルにより付属品は異なる場合があります。

ハードウェアに関するFAQ

1. 液晶ディスプレイに黒い点や、常時点灯(赤、青、緑)している点がある

製品の品質には万全を期していますが、液晶ディスプレイにはごくわずかですが不完全な表示(ドット抜け)が発生する場合があります。これらは製品の品質を損なうものではありませんが、ASUSの提供する保証サービスが適用される場合がございます。詳しくは、製品に同梱の保証書もしくはASUSコールセンターまでご連絡ください。

ASUSコールセンター連絡先; https://www.asus.com/jp/asus_website_information/about-asus-inquiry/

※URLは予告なく変更する可能性があります。

2. 液晶ディスプレイの色や明るさにむらがある

液晶ディスプレイの構造上、見る角度や環境により、明るさや色にむらが見える場合があります。また、液晶ディスプレイの明るさや色合いはモデルによって異なる場合があります。

3. バッテリー駆動時間を長くする方法

以下の方法を推奨します。

- 液晶ディスプレイの表示を暗くします。
- マウスやUSB機器など、使わない周辺機器は取り外します。
- 大きな負荷がかかるアプリの使用を避けます。

4. 表示応答速度が遅くなる

本機はディスプレイに液晶を使用しています。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。

4. バッテリー状態表示ランプが点灯しない


- ACアダプターまたは充電されたバッテリーパック(特定モデルのみ)が正しく取り付けられているか確認してください。
- ACアダプターとバッテリーパック(取り外し可能なモデルのみ)を取り外し、1分以上待ってから再度入れて起動してください。
- それでも点灯しない場合は、ASUSコールセンターへご連絡ください。

ASUSコールセンター連絡先;

https://www.asus.com/jp/asus_website_information/about-asus-inquiry/

※URLは予告なく変更する可能性があります。

5. スピーカーから音が出ない

-  を押し、音量の調節などお試しください。
- ご使用のアプリなどで、ミュート設定になっていないかご確認ください。
- ヘッドホン出力用のジャックに何か接続されていないかご確認ください。接続されている場合は、そちらを取り外してください。

6. 消耗品の購入、ACアダプターをなくした際などの対応方法

ASUSコールセンターへご連絡、もしくはASUS Storeをご確認ください。

ASUSコールセンター連絡先;

https://www.asus.com/jp/asus_website_information/about-asus-inquiry/

ASUS Store; <https://jp.store.asus.com/>

※URLは予告なく変更する可能性があります。

7. キー入力中にカーソルが移動し、正しくキー入力ができない


お使いのモデルがタッチパッド搭載モデルの場合は、手のひらや洋服の袖などがタッチパッドに触れ、そのため、カーソル移動が発生している可能性があります。

ソフトウェアに関するFAQ

1. Chromebookではどのソフトウェアが動作しますか？

Chromebookは、Google Playストアとウェブのアプリ、拡張機能を使用します。作業をこなし、作品をクリエイトし、映画やテレビ番組を鑑賞し、ゲームを楽しんだりできるアプリが用意されています。

2. アプリを追加するにはどうすればいいですか？

Google Play ストア  またはウェブからさらに多くのアプリ、拡張機能を入手できます。

3. ファイルはどこに保存されますか？

ファイルはすべて、Filesアプリ  に保存されます。ランチャーアイコン  をタップして、「Files」（ファイル）を検索して、アプリを見つけます。

4. ローカルのファイルはどうすれば転送できますか？

互換性のある外部ストレージデバイスをChromebookに接続して使用すれば、Chromebookの端末内に保存してあるデータを外部ストレージに転送できます（USBメモリー、外付けハードディスクドライブなど）。


ファイル、写真、動画をGoogleドライブにアップロードすることもできます。GoogleアカウントでChromebookを設定すると、ドライブ上のファイルにアクセスできるようになります。

5. **ChromebookにGoogleアカウント情報が必要な理由は何ですか？**
Googleアカウントを使用して、Chromebookへログインするためです。GmailやGoogleドライブなどのGoogleサービスで使用するのと同じアカウントです。Chromebookはアカウント情報を使用してアプリとサービスへ自動的にログインします。
6. **子供用にChromebookを設定する方法を教えてください。**
子供用にペアレンタルコントロールを設定する場合、お子様のGoogleアカウントを使用してログインする必要があります。まだアカウントをお持ちでない場合は、Chromebookへのログイン時に作成できます。デバイスの初期設定が終了したら、お子様の学校用アカウントを追加できます。

ヘルプまたは詳細情報を入手する：



こちらをご覧ください：google.com/support/chromebook/

ChromebookでExploreアプリ  を開いてください

Chapter 4: 付録

Federal Communications Commission Interference Statement

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference.
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the Federal Communications Commission (FCC) rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

WARNING! The use of a shielded-type power cord is required in order to meet FCC emission limits and to prevent interference to the nearby radio and television reception. It is essential that only the supplied power cord be used. Use only shielded cables to connect I/O devices to this equipment. You are cautioned that changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void your authority to operate the equipment.

(Reprinted from the Code of Federal Regulations #47, part 15.193, 1993.
Washington DC: Office of the Federal Register, National Archives and Records Administration, U.S. Government Printing Office.)

FCC RF Exposure Information

This device meets the government's requirements for exposure to radio waves. This device is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government. The exposure standard employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the EUT transmitting at the specified power level in different channels. The FCC has granted an Equipment Authorization for this device with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this device is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid>.

UL Safety Notices

Required for UL 1459 covering telecommunications (telephone) equipment intended to be electrically connected to a telecommunication network that has an operating voltage to ground that does not exceed 200V peak, 300V peak-to-peak, and 105V rms, and installed or used in accordance with the National Electrical Code (NFPA 70).

When using the Chromebook modem, basic safety precautions should always be followed to reduce the risk of fire, electric shock, and injury to persons, including the following:

- DO NOT use the Chromebook near water, for example, near a bath tub, wash bowl, kitchen sink or laundry tub, in a wet basement or near a swimming pool.
- DO NOT use the Chromebook during an electrical storm. There may be a remote risk of electric shock from lightning.
- DO NOT use the Chromebook in the vicinity of a gas leak.

Required for UL 1642 covering primary (non-rechargeable) and secondary (rechargeable) lithium batteries for use as power sources in products. These batteries contain metallic lithium, or a lithium alloy, or a lithium ion, and may consist of a single electrochemical cell or two or more cells connected in series, parallel, or both, that convert chemical energy into electrical energy by an irreversible or reversible chemical reaction.

- DO NOT dispose the Chromebook battery pack in a fire, as they may explode. Check with local codes for possible special disposal instructions to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion.
- DO NOT use power adapters or batteries from other devices to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion. Use only UL certified power adapters or batteries supplied by the manufacturer or authorized retailers.

Power Safety Requirement

Products with electrical current ratings up to 6A and weighing more than 3Kg must use approved power cords greater than or equal to: H05VV-F, 3G, 0.75mm² or H05VV-F, 2G, 0.75mm².

TV Notices

Note to CATV System Installer—Cable distribution system should be grounded (earthed) in accordance with ANSI/NFPA 70, the National Electrical Code (NEC), in particular Section 820.93, Grounding of Outer Conductive Shield of a Coaxial Cable – installation should include bonding the screen of the coaxial cable to the earth at the building entrance.

Macrovision Corporation Product Notice

This product incorporates copyright protection technology that is protected by method claims of certain U.S.A. patents and other intellectual property rights owned by Macrovision Corporation and other rights owners. Use of this copyright protection technology must be authorized by Macrovision Corporation, and is intended for home and other limited viewing uses only unless otherwise authorized by Macrovision Corporation. Reverse engineering or disassembly is prohibited.

聴覚障害を防ぐため

イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、難聴などの聴覚障害の原因となる場合があります。ボリュームコントロールやイコライザーを基準値以外に設定した場合、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し音圧が高くなる場合があります。ご注意ください。



筐体のコーティングについて

重要: 感電などを防ぐため、本機は絶縁性のあるコーティング材を使用しています (入出力ポート搭載部分を除く)。

Nordic Lithium Cautions (for lithium-ion batteries)

CAUTION! Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. Dispose of used batteries according to the manufacturer's instructions. (English)

ATTENZIONE! Rischio di esplosione della batteria se sostituita in modo errato. Sostituire la batteria con un una di tipo uguale o equivalente consigliata dalla fabbrica. Non disperdere le batterie nell'ambiente. (Italian)

VORSICHT! Explosionsgefahr bei unsachgemäßen Austausch der Batterie. Ersatz nur durch denselben oder einem vom Hersteller empfohlenem ähnlichen Typ. Entsorgung gebrauchter Batterien nach Angaben des Herstellers. (German)

ADVARSEL! Lithiumbatteri - Eksplosionsfare ved fejlagtig håndtering. Udskiftning må kun ske med batteri af samme fabrikat og type. Levér det brugte batteri tilbage til leverandøren. (Danish)

WARNING! Explosionsfara vid felaktigt batteribyte. Använd samma batterityp eller en ekvivalent typ som rekommenderas av apparattillverkaren. Kassera använt batteri enligt fabrikantens instruktion. (Swedish)

VAROITUS! Paristo voi räjähtää, jos se on virheellisesti asennettu. Vaihda paristo ainoastaan laitevalmistajan suosittellemaan tyyppiin. Hävitä käytetty paristo valmistajan ohjeiden mukaisesti. (Finnish)

ATTENTION! Danger d'explosion si la batterie n'est pas correctement remplacée. Remplacer uniquement avec une batterie de type semblable ou équivalent, recommandée par le fabricant. Jeter les batteries usagées conformément aux instructions du fabricant. (French)

ADVARSEL! Eksplosjonsfare ved feilaktig skifte av batteri. Benytt samme batteritype eller en tilsvarende type anbefalt av apparatfabrikanten. Brukte batterier kasseres i henhold til fabrikantens instruksjoner. (Norwegian)

ВНИМАНИЕ! При замене аккумулятора на аккумулятор иного типа возможно его возгорание. Утилизируйте аккумулятор в соответствии с инструкциями производителя. (Russian)

Declaration of Compliance for Product Environmental Regulation

ASUS follows the green design concept to design and manufacture our products, and makes sure that each stage of the product life cycle of ASUS product is in line with global environmental regulations. In addition, ASUS disclose the relevant information based on regulation requirements.

Please refer to <https://csr.asus.com/Compliance.htm> for information disclosure based on regulation requirements ASUS is complied with.

EU REACH and Article 33

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorization, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we publish the chemical substances in our products at ASUS REACH website at <https://csr.asus.com/english/REACH.htm>

EU RoHS

This product complies with the EU RoHS Directive. For more details, see <https://csr.asus.com/english/article.aspx?id=35>

Japan JIS-C-0950 Material Declarations

Information on Japan RoHS (JIS-C-0950) chemical disclosures is available on <https://csr.asus.com/english/article.aspx?id=19>

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートPC等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉碎され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

Ecodesign Directive

European Union announced a framework for the setting of ecodesign requirements for energy-related products (2009/125/EC). Specific Implementing Measures are aimed at improving environmental performance of specific products or across multiple product types. ASUS provides product information on the CSR website. Further information could be found at <https://csr.asus.com/english/article.aspx?id=1555>.

ENERGY STAR® Qualified Product



ENERGY STAR® is a joint program of the U.S. Environmental Protection Agency and the U.S. Department of Energy helping us all save money and protect the environment through energy efficient products and practices.

All ASUS products with the ENERGY STAR® logo comply with the ENERGY STAR® standard, and the power management feature is enabled by default. The monitor is automatically set to sleep within 10 minutes of user inactivity; the computer is automatically set to sleep within 30 minutes of user inactivity. To wake your computer, click the mouse, press any key on the keyboard, or press the power button.

Please visit <https://www.energystar.gov/powermanagement> for detail information on power management and its benefits to the environment. In addition, please visit <https://www.energystar.gov> for detail information on the ENERGY STAR® joint program.

NOTE: ENERGY STAR® is NOT supported on FreeDOS and Linux-based products without power management.

EPEAT Registered Products

The public disclosure of key environmental information for ASUS EPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool) registered products is available at <https://csr.asus.com/english/article.aspx?id=41>. More information about EPEAT program and purchase guidance can be found at www.epeat.net.

Simplified EU Declaration of Conformity

ASUSTek Computer Inc. hereby declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU. Full text of EU declaration of conformity is available at

<https://www.asus.com/support/>.

The maximum SAR value is 1.6 W/kg (body) and 2.0 W/kg (limbs) averaged over 10 gram of tissue.

The WiFi operating in the band 5150-5350 MHz shall be restricted to indoor use for countries listed in the table below:

AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
FI	SE	CH	HR	UK(NI)		



RF Exposure Information (SAR) - CE

This device meets the EU requirements (2014/53/EU) on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields by way of health protection.

The limits are part of extensive recommendations for the protection of the general public. These recommendations have been developed and checked by independent scientific organizations through regular and thorough evaluations of scientific studies. The unit of measurement for the European Council's recommended limit for mobile devices is the "Specific Absorption Rate" (SAR), and the SAR limit is 2.0 W/Kg averaged over 10 gram of body tissue. It meets the requirements of the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP).

For next-to-body operation, this device has been tested and meets the ICNIRP exposure guidelines and the European Standard EN 50566 and EN 62209-2. SAR is measured with the device directly contacted to the body while transmitting at the highest certified output power level in all frequency bands of the mobile device.

電気・電子機器に含有される化学物質の表示について



資源有効利用促進法では、JIS C 0950: 2008 (J-Moss) の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」です。なお、この規格は2008年8月1日より適用されています。

日本国内での無線周波数帯のご利用について

特定モデルでは、5.2/5.3/6GHz帯などをサポートする無線LANモジュールを搭載しておりますが、電波法により5.2/5.3/6GHz帯は屋内使用に限ります(5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局又は陸上移動中継局と通信する場合など法令により許可された場合を除く)。

通常使用時における身体との距離

本機の正面と背面は、身体から5mmまたはそれ以上の距離を離してご使用ください。

技術基準適合やFCC IDの表示について

本機には、電波法及び電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを証明する技適マークおよびFCC IDなど、その他各種認証に関する情報はタブレット部背面に刻印、またはラベルに記載されています。

通信について

- ワイヤレス WANの通信機能を使用した場合も、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください。（ただし、5G/LTE/GSM/UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております。なお、モデルにより利用可能な通信方式は異なります。）
- 本機は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本機を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。

海外でのご利用について

- 本機を海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。

本機のご利用について

- 地震・雷・風水害などの天災およびASUSの責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害および逸失利益に関して、ASUSは一切責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、ASUSは一切責任を負いません。
- 本マニュアルの記載内容を守らないことにより生じた損害および逸失利益に関して、ASUSは一切責任を負いません。
- 本機のセンサーなどにより得られる測位などの情報は、あくまで目安となり、高度な信頼性を必要とする目的でのご利用はできません。測位の誤差による損害および逸失利益に関して、ASUSでは一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ASUSが関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害および逸失利益に関して、ASUSは一切責任を負いません。
- 本機の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害および逸失利益に関して、ASUSは一切責任を負いません。
- 本機に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、ASUSでは一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。



